

❖団体名	特定非営利活動法人 SDGs・プロミス・ジャパン (SPJ)
❖ASC2021 実施日	2022年11月9日

❖セルフチェック結果

指針項目	項目数	実現している項目数	実現していない項目数
組織運営基準	18	15	3
事業実施基準	11	11	0
会計基準	11	11	0
情報公開基準	4	4	0
合計	44	41	3

❖アカウンタビリティへの考え方

SPJは、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、アフリカ諸国を中心とする発展途上国において、「誰一人取り残さない」世界の実現を目指しています。そのために、支援の届きにくい貧困層の人々に焦点を置き、教育や開発等の活動を展開しています。弊団体の活動を支えてくださる支援者や国内外の事業パートナー、受益者の方々から、SPJの活動内容等に対する理解、信頼、活動への参加を得るために、透明性のある組織・事業の運営、わかりやすい情報発信・公開が重要であると考えております。そのためにも、事業実施状況や団体の運営状況における透明性確保を心掛け、アカウンタビリティ向上に継続して取り組んでまいります。

❖アカウンタビリティ向上の取組み紹介

- ・業務プロセスの文書化と共有
- ・中長期計画の策定と更新
- ・各事業に関する進捗状況の把握と情報発信

❖上記取組みの実施状況

- ・**業務プロセスの文書化と共有**：各種業務に係るプロセスに関する規定及びマニュアルを整備し、職員間の作業の標準化と統一を行っております。今後も中長期計画等において新たなゴールを策定し、アカウンタビリティ向上に向け、更なる取組みに努めてまいります。
- ・**中長期計画の策定と更新**：新型コロナウイルス感染症の蔓延により、第五次中長期計画（2020—2022）の多くの項目が実施できておりません。従いまして、次の第六次中長期計画においては、現状を把握し、組織全体及び事業ごとの中長期計画を関係者や事業対象者と共に策定を進めてまいります。
- ・**各事業に関する進捗状況の把握と情報発信**：各事業における進捗状況および実施報告を弊団体のウェブサイトや SNS で発信し、事業支援者及び対象者への報告に努めております。今後も細かな会計報告、法人の運営に関する方針、規定を適宜開示するよう改善を進めてまいります。